

日田市大鶴地区

直売所を拠点とした生活サポートの展開

地区の概要

所在地：日田市大鶴地区
 構成集落数：7集落
 世帯数：561世帯
 人□：1,463人
 高齢化率：42%

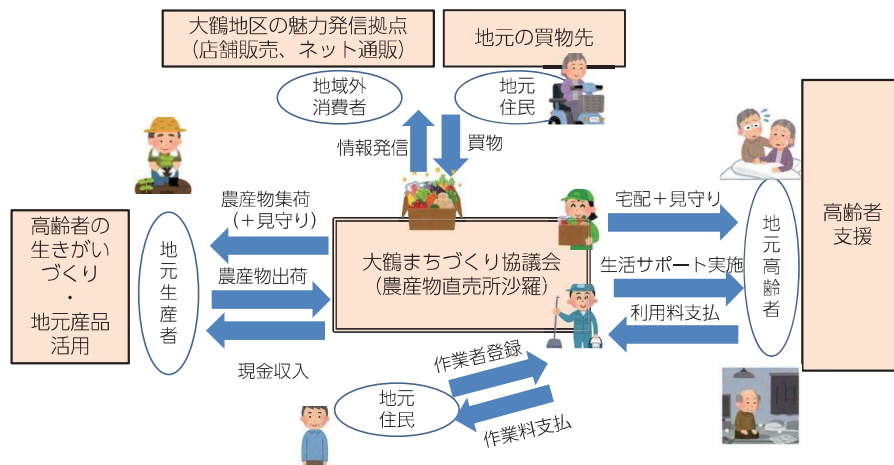
平成29年4月時点

取組のきっかけ

少子高齢化が進展し、高齢者世帯・独居世帯が増加している。また、地区内にスーパーが無く、今後、買い物弱者の増加、生活機能の維持困難化が予測される。

大鶴まちづくり協議会は、地区内の農産物直売所「沙羅」を所有しており、「沙羅」を拠点として高齢者の見守りを兼ねた宅配サービスの実証実験、生活機能に関する集落実態調査に取り組むこととした。

地域課題解決の取組イメージ



大鶴まちづくり協議会

活動拠点 日田市大肥本町1212-1

施設概要 直売所

主な取組

- ①農産物直売所「沙羅」の運営
- ②大鶴地区のツーリズム活動の活性化、都市との交流
- ③高齢者等の生活支援
- ④大鶴地区のまちづくりの推進 など



取組の検討・実施

【集落実態調査】

- ・買い物の現状、宅配等のニーズ、農作物の生産状況等の実態を把握した。
- ・宅配に対するニーズ調査結果と実際のサービス利用実績に乖離があったため、再調査を行い、詳細なニーズを把握することが出来た。

【高齢者の見守りを兼ねた宅配サービスの実証実験】

- ・ニーズのある世帯や商品等について把握が出来た。

【生活サポートサービスの検討】

- ・高齢者世帯等に、草刈り等のニーズがあることが分かった。



地域の声

- ・現在、生活上の困り事を抱えている世帯は、割合としては少ないが、高齢独居世帯や男性独居世帯では、家事や田畑の管理など生活の幅広い場面で困り事を抱えている。
- ・現在は困り事を抱えていないが、将来的には生活サポートを利用したい世帯が一定割合あり、いずれは自分ではできなくなる不安を持っている。

今後の方針

- ・農産物直売所「沙羅」の法人化に向けた検討
- ・宅配や生活サポート事業の運営継続するための料金設定の検討、人材の確保